



Title	[前文]
Citation	年報 公共政策学, 15, 3-3
Issue Date	2021-03-31
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/81793
Type	bulletin (other)
File Information	15-02.pdf



[Instructions for use](#)

公共政策学研究センターにおける 研究ユニットについて

北海道大学公共政策大学院（HOPS）附属公共政策学研究センターにおける研究・発信の機動的な編成を図るため、客員教授、研究員、フェローなどの人材を結集し、下記のような3つのユニットを設けて、アウトリーチを図りながら、HOPSの対外的プレゼンスを向上させる活動に着手しました。

1. 地域経営ユニット

昨今の急激な環境変化の中で、北海道の地域振興にも経営マインドの強化が必要となっています。北海道振興の具体案について探究していき、地域社会への関与を一層推進していきます。

2. 共生社会ユニット

日本における中間層の痩せ細りは激しく、いわゆるアンダークラスが形成されつつあります。また、外国人の流入も続いており、在留外国人の人数も300万人を超えようとしている状況です。その一方で、性的・民族的なマイノリティの問題は積み残されたままの状況です。そこで、日本における社会的弱者の現状と課題を追求し、「誰一人取り残さない」社会づくりに貢献していきます。

3. 防災政策ユニット

地震や台風、爆弾低気圧など、北海道も含めて日本全体が災害に見舞われることが近年続いており、災害大国とまで称されるような状況です。そこで、オール・ハザード・アプローチを採り、自治体や民間の防災態勢のあり方を研究し、また、次世代に向けて学生の教育に資する活動にも力を入れていきます。

本号の特集では、2020年度に各ユニットが主体となって実施したイベントの報告を中心に、具体的活動の内容を紹介いたします。